令和4年度畜産技術センター試験研究体系図

■新鮮で安全・安心な畜産物の安定供給と地産地消の推進

地産地消を推進するための技術開発	研究期間	ページ
県産畜産物の有利販売を支援するための技術開発		
1 県産畜産物の有利販売を支援する技術開発		
重 (1)マーケティング調査手法による畜産物の有利販売支援技術の確立	H28～R4 ★○	8
畜産経営の高度化と安定化を促進するための技術開発		
県産畜産物の安定生産を実現するための技術開発		
1 酪農生産基盤の強化技術の開発		
重 (1)新技術(OPU)を用いた効率的な後継牛確保対策	H27～R6 ☆県民	9
(2) 未經産牛におけるOPUを用いた後継牛確保対策	R2～R5 ★県	10
2 養豚生産基盤の強化技術の開発		
(1)系統豚を利用した高品質豚肉生産技術の確立	H15～R4 ★県	11
重 (2)系統豚を利用した改良型種豚の開発	H29～R4 ★県	12
技術シーズを創出するための調査研究		
1 県産畜産物の高品質化・高付加価値化および生産効率向上を図る研究		
(1)かながわ鶏の飼養管理技術の確立	H29～R4 ★県大	13
(2)国産エンリッチドケージによる飼養管理技術の確立	H30～R4 ☆○大民	14
(3)供胚牛に対する効率的な過剰排卵処理方法の検討	H27～R4 ○獨公	15
(4)豚液状精液の低温保存技術の検討	R3～R4 ☆愛大	16
新 (5)採卵鶏における飼料添加剤による飼料効率の向上	R4～R5 ☆○民	17
新 (6)「かながわ鶏」の肉中イミダザールジペプチド含量と変動要因の解明	R4 県大	18
新 (7)暑熱ストレス軽減を目的とした豚房環境の改善が授乳期母豚に及ぼす影響	R4 ☆県大	19
新 (8) 多機能膣内センサを用いた分娩後の発情発見に関する研究	R4～R6 ○大	20

■畜産業の有する多面的機能の発揮と循環型社会への貢献

未利用資源を有効活用するための技術開発	研究期間	ページ
食品残さ等の未利用資源を有効活用するための技術の開発		
1 未利用農地等における飼料作物栽培技術の開発		
(1)飼料作物奨励品種選定試験	R3～R7 県	21
(2)青刈りトウモロコシの収量ギャップ改善技術の開発	R2～R4 ○機	22
(3)神奈川県における寒地型イネ科牧草の適応性の検証	R3～R5 ☆○	23
新 (4)子実用トウモロコシの安定多収生産技術の開発	R4～R6 愛機公大	24

環境に調和する畜産を推進するための技術開発

臭気発生が少ない都市型畜産経営技術の開発

1 臭気の発生抑制・脱臭技術の開発

重 (1)畜産経営から発生する悪臭成分抑制技術の開発

研究期間

ページ

H28～R5 ☆**県****大****民**

25

重 (2)環境制御型養豚施設の実証試験

R1～R4 ☆**県****民**

26

家畜排せつ物処理における環境負荷低減技術の開発

1 農場に適した家畜ふん尿処理技術の開発

重 (1) 家畜用浄化槽の低コスト改修技術の実証

R1～R8 ★**受****機****公****民**

27

研究目標

試験研究課題(大課題)

1 試験研究課題(中課題)

重:重点研究課題 6課題 **新**:新規研究課題 5課題

★:要試験研究問題として提案されたものを実施中であるもの 6課題

☆:令和3年度要試験研究問題として提案されたものを実施又は実施中であるもの 8課題

18課題 財源; ⊖:一般試験7 **県**:県単事業10 **受**:受託試験3

外部連携; **機**:機構3 **独**:独法1 **公**:公試3 **大**:大学8 **民**:民間6